

授業充実プラン

学校名 渋谷区立富谷小学校

〔第1学年〕

教科	課題等	具体的な方策	評価(時期または回数)
国語	話すことについては、自分の好きな物事について人前で話すことができる。		
	話し方や話すことの内容を充実させるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・話形「～です」「～ます」等をトレーニングする。 ・少しずつ話す内容が豊かになるように話す内容のパターンを教えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表
	聞くことについて、主語と述語を押さえて話を聞くことができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた話の内容を全体で確認していく。 ・教師の話で、「だれが」「何を」「どうした」を聞き取る練習をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問や感想などの発言 ・聞き取りテスト
	したことの作文を書くことに慣れさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・題名を決めて作文を書くことを習慣化する。 ・「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうした」をぬかさないうで文を書く練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作文 ・日記
	平仮名をほぼ覚えている。適切に使えるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・手本となる作品を視写させる。 ・くっつき「は、を、へ」の使い方をプリントで学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作文 ・テスト
	平仮名の筆順の誤りを減らす。	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導の際、書き方を正しく教える。 ・平仮名の筆順の学習を漢字検定とともに行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平仮名筆順テスト
	読書に意欲的である。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や教師による読み聞かせを継続する。 ・図書室や富ヶ谷図書館の利用を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書カード
	平仮名を単語や文節としてとらえる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉をまとまりとして認識するために、学校や家庭で音読を継続して行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音読テスト
算数	○たし算、ひき算の計算のしかたは理解している。文章題を解く力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで場面を想起させ絵や図に表し、聞かれていることは何かを考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート、プリント、図による解法
	計算にかかる時間を、短縮する。	<ul style="list-style-type: none"> ・少ない問題量から確実にできるようにさせ、しだいに量を増やしていく。 ・計算カードを使い、繰り返し計算に取り組むことにより、より速く正確な計算力を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・算数問題集 ・計算カード

生 活	<p>学校の様子や先生など、学校生活を支えている人々や友達のことがわかり、楽しく遊びや生活ができています。</p>		
	<p>身近な自然に目を向け、虫さがしやあさがおの世話などの活動を行うことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 代々木公園を利用して、ゲーム感覚[音探し(聴覚)、におい探し(嗅覚)、色探し(視覚)など]で自然を感じ取らせる。 くり返し同じ場所に行って活動し、活動の記録をまとめる。 地域のボランティアの方の協力を得て、自然に接する楽しさをより深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 6月、9月、10月、11月、2月(予定) 行動観察 発言・つぶやき、ワークシート
音 楽	<p>身体表現を伴って歌うことに関心が高い。</p>		
	<p>楽器を使って演奏することに高い関心をもっている。 鍵盤楽器を演奏する力を伸ばす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 練習時間を計画的に確保し、TTで指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元毎の聴き取り
図 工	<p>楽しく想像しながら工夫したり考えたりすることができる。</p>		
	<p>クレパス・絵の具の基本的な使い方を身に付ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 様々な体験をする中で、感覚を豊かにして、表現する楽しさをたくさん味わわせる。 	<ul style="list-style-type: none"> クレパス・絵の具の使い方
	<p>はさみなどの道具を安全に正しく使うことができるようにする。 自分の表現に自信をもたせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> どの子にも理解できる持ち方の合い言葉を使い、さらに机間巡視で徹底させる。 どんな表現も認め、表現する楽しさを味わわせ、自信をもって表現できる雰囲気づくりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 工作・造形遊び 生活画
体 育	<p>運動をすることは好きである。</p>		
	<p>きまりを守り、協力して仲よく運動する力を伸ばす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 基本の運動において、運動の順番やきまりを守って仲よく運動する経験を増やす。 ゲームにおいて規則を守り、協力して仲よく勝敗を競えるように、チーム編成を随時行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元ごとに観察 発言
	<p>健康や安全に気を付けて運動する態度を育てる。 いろいろな身体の動きを行う力を伸ばす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 安全指導を徹底し、危険なことを具体的に示し、指導する。 体ほぐしの時間(柔軟等を含めた全身運動)を多く取り入れていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間、観察 発言 単元ごとに観察